

IMGUメッセージ

2025年度 第11期

特集1

I(One)MGUについて考えてみよう

特集2

もっと知りたい 組合活動



CONTENTS

- | | | | |
|----|---------------------------|----|-------------|
| 2 | 本部執行委員長挨拶 | 23 | 共済会からのお知らせ |
| 3 | 『I(One)MGU』について
考えてみよう | 24 | 本部・各支部事務所紹介 |
| 15 | もっと知りたい 組合活動 | 26 | アンケート |





本部執行委員長 挨拶

本部執行委員長 菊池 史和

日頃より組合活動へ参画いただきありがとうございます。

労働組合では、昨年10月より「Be『I(One)MGU』 ~みんなで描く『ありがたい姿』を実現しよう」という活動方針のテーマで新たな期がスタートしました。

前期までの中で、各支部執行部の皆さんのVOICE活動サイクルの推進により、着実に各職場の課題解決に繋がっています。

一方で、グループ連邦戦略のもとで徐々に人の流動化が進んでおり、これまで以上に多くの職場でさまざまな企業の出身のメンバーが共に働くケースが増えてきており、職場の課題を解決するにも、従来のように支部単位で活動を進めては、なかなか本質的な解決に繋がらない状況になってきています。

こうした状況の中で、各職場における課題の本質的な解決に向けて、従来進めてきた各支部ごとの活動に加え、複数の支部(百貨店事業会社支部と関連事業会社支部・関連事業会社支部同士)が一体となったVOICEサイクル活動の推進に取り組んでまいります。

このIMGUメッセージでは、こうした取り組みの第一歩として、「各拠点でどのような企業のメンバーが働いているのか」「今後具体的にどのような活動に取り組んでいくのか」といった内容を特集しています。

メンバーの皆さんにおかれましては、グループ内のメンバー同士での理解を深めていただき、「I(One)MGU」で一体となって課題解決に取り組む、戦略実現とビジネスモデル変革の実現に繋がましょう！



特集1

ワン・エム・ジー・ユー 『I(One)MGU』について考えてみよう

第11期本部運動方針テーマ: Be『I(One)MGU』

みんなで描く「ありたい姿」



第11期の「VOICEサイクル」は、

1. 課題解決を目的に
2. ネクストステップを意識して
3. みんなでまわそう



ワン・エム・ジー・ユー I (One) MGU

ワン・エム・ジー・ユー
I(One)MGUとは、IMGUが、1つの労働組合として組織全体が一体となり支え合う、
第11期をつうじて目指す姿です
その実現により、私たちIMGUの活動は、**さらに幅広く多様なものへと進化**します

あらたな本支部連携

支部がメンバーと一体となり、主体的な課題解決や意思決定ができるよう、本部は必要なサポートのみに特化し、目標の達成にむけて伴走します

本支部の垣根を超えた活動

本部と支部、支部と支部のさらなる連携や、積極的な対外活動など、本支部の垣根を超えたさまざまな活動を推進します

役員・メンバー交流の活性化

本支部の垣根を超えた活動は、人の交流も生み、ひいてはあらたな発想や取り組みへとつながります。本部はこれまで以上に交流の機会を創造します

Be『I(One)MGU』に込められた想いとは？

2024年10月から2年間の第11期組合活動がスタートしました。

運動方針テーマとしては、「^{ビー}Be『^{ワン・エム・ジーユー}I(One)MGU』～みんなで描く『^{ワン・エム・ジーユー}ありたい姿』を実現しよう～」と掲げています。

『^{ワン・エム・ジーユー}I(One)MGU』とは、あらためて本支部が一体となるべく連携した活動に取り組むことや、本部と支部、支部と支部が垣根を超えた活動を展開していくことで、IMGUが1つの労働組合として支え合いながら、あらゆる活動に取り組むスタンスを指しています。

これまでも本支部が連携した活動を行っていますが、さらに支部の主体性と自律性を尊重しながら本支部の連携を発展させていくこと、また取り巻く内外の環境変化を踏まえ、本支部がこれまでの垣根を超えた活動を推進することで、新たな発想や取り組みにつなげ、様々な職場の課題を解決する力にしていきたいと考えています。

そして、『ありたい姿』とは、支部やそこで働くメンバーが第11期の2年間をつうじ、一丸となって目指す「背伸びして手を伸ばせば届く目標」を指しています。

『^{ワン・エム・ジーユー}I(One)MGU』を踏まえた取り組みを具現化し、私たちの活動をさらに幅広く多様なものへと進化させながら、メンバーとともに『ありたい姿』を目指し、前期までに進めてきたVOICEサイクルを中心とした課題解決の活動へ組合役員のみならず、メンバーと一丸となって取り組みたいと考えています。



本部書記長 玉谷謙一郎

第11期前半年度の進捗について

第11期2年間の前半年度の位置づけとしては、運動方針実現に向けた土台づくりとして「各活動スキームの基盤整備」、「実行に向けた役員・メンバーの意識醸成」を念頭に取り組んでいます。

活動を進める中で、各支部においては、支部・事業会社を超えた労使会議や職場委員会への参画などの新たな動きが生まれており、支部の垣根を超えた組合役員間での交流のみならず、職場課題の解決に向けた活動も進み始めています。

引き続き、『^{ワン・エム・ジーユー}I(One)MGU』の実現、実感できる状態にむけて、本支部連携による組織運営、各政策活動を通じた取り組み、本支部の垣根を超えた活動の具現化、組合役員・メンバー交流の活性化を通じた活動参画と意識醸成の機会づくりを推進していきたいと考えています。

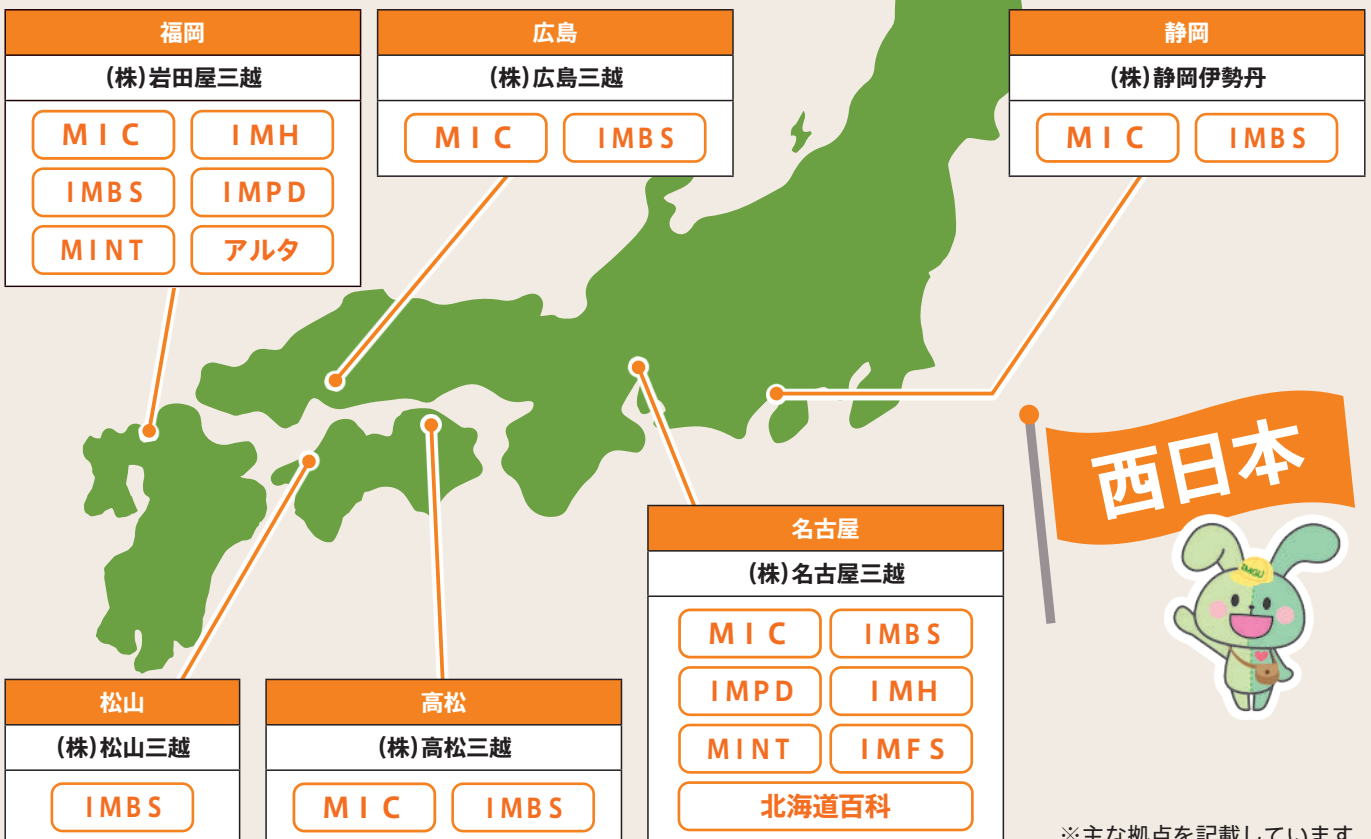
そして、その先にある各支部・メンバーが『ありたい姿』を実現できるように、さらなる支部間の連携をはじめ各支部がより発展をしたVOICEサイクルを推進しながら、あらゆる職場課題を解決し、働きがいや働きやすさを高めていきたいと考えておりますので、メンバー皆さんの活動参画をお願いいたします。



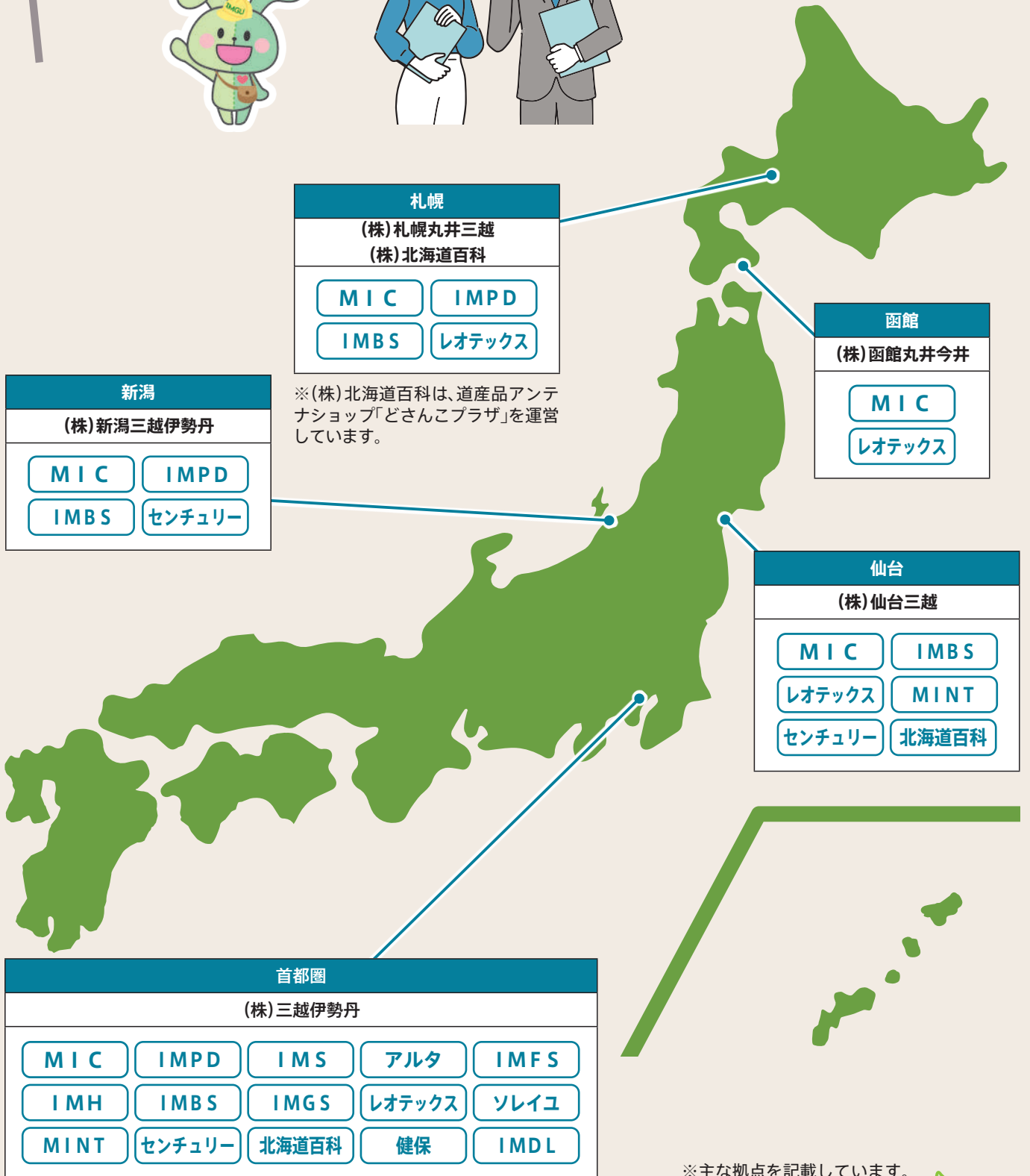
三越伊勢丹グループの拠点について

日本全国に三越伊勢丹グループで働く仲間がいることをご存じですか？
ご自身のエリアをチェックして、他支部の仲間とつながりましょう！

主な関連事業会社		
会社名		主な事業
(株)エムアイカード	MIC	クレジットカード事業、損害保険の代理店業務及び生命保険募集に関する業務ほか
(株)三越伊勢丹プロパティ・デザイン	IMPD	建装・デザイン事業、コンストラクションマネジメント（CM）事業、リノベーション・インテリア家具事業、三越製作所（直営木工家具事業）
(株)三越伊勢丹システム・ソリューションズ	IMS	百貨店をはじめとするグループ会社及び外部企業への情報システムソリューション、サービス提供
(株)三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ	IMH	人材派遣、人材紹介、(株)三越伊勢丹の採用窓口業務、教育研修事業、労務厚生事業
(株)三越伊勢丹ビジネス・サポート	IMBS	物流業務、物流ソリューション事業
(株)三越伊勢丹ギフト・ソリューションズ	IMGS	ギフト商材の企画開発と販売、雑貨、リビング用品など各種物品の輸入および卸・販売、販促品の企画・輸入および販売
(株)三越伊勢丹ニコウトラベル	MINT	旅行商品の企画、販売及び添乗業務
(株)センチュリートレーディングカンパニー	センチュリー	洋酒・食材・雑貨等の輸入および卸売
(株)スタジオアルタ	アルタ	大型ビジョンの広告販売、三越伊勢丹グループ各社のオウンドメディア販売代理、広告宣伝に関する企画・立案・制作ほか
(株)エムアイフードスタイル	IMFS	スーパーマーケット／小売／専門店業、食品製造、卸売
(株)三越伊勢丹ソレイユ	ソレイユ	百貨店の販売付帯業務
(株)レオテックス	レオテックス	洋服の補整加工・リフォーム
(株)IM Digital Lab	IMDL	グループ内のデジタル基盤の開発・構築、Web決済・コミュニティアプリの開発ほか



※主な拠点を記載しています。



※主な拠点を記載しています。

次ページ以降では、各支店・地域拠点における支部間の交流について対話会形式でご紹介します。

I (One) MGU 対話会

各エリアの百貨店事業会社支部と関連事業会社支部のメンバーが集まって対話会を開催しました。



① 三越伊勢丹支部×三越伊勢丹ギフト・ソリューションズ直轄分会

伊勢丹立川店のギフトサロンでは、(株)三越伊勢丹から出向したメンバーと、(株)三越伊勢丹ギフト・ソリューションズ(以下、IMG S)のメンバーと一緒に働いており、日常的に連携しながら働いています。所属でのコミュニケーションの工夫など、日々の業務の中で意識されていることについてお伺いしました。



国内出向
三越伊勢丹ギフト・
ソリューションズ(立川)
甲田恵美子さん

(株)三越伊勢丹ギフト・
ソリューションズ
首都圏店舗チーム 立川伊勢丹
内田ひろ恵さん



関連グループ支部II
三越伊勢丹ギフト・
ソリューションズ直轄分会
(支部執行委員長)
山口善崇さん



三越伊勢丹支部
立川分会担当
(支部執行委員)
太田美那子さん



自己紹介をお願いいたします。



甲田さん

平成元年に伊勢丹立川店に入社してから服飾雑貨に17年在籍し、そこからギフトサロンに異動して7年在籍していました。
その後、当時の組織で全館を応援する所属(CSS)の立ち上げメンバーとなり、催事・スクール担当を経験した後、ギフトサロンに戻ってきました。



内田さん

伊勢丹で働ききっかけは平成2年からで、当時は伊勢丹新宿店で繁忙期に商品券担当のアルバイトをやっていました。
伊勢丹立川店が自宅に近かったことから、アルバイトとして年3回商品券販売に携わり、その後パートナースタッフ、フェロー社員、メイト社員と経て、現在はIMG Sに在籍しています。



業務上で、特に意識していることはありますか？



甲田さん：ずっと大切にしていることはチームワークです。「なんでも聞ける、なんでも言える」チームにしていきたいと常日頃から思っています。

IMG Sに出向してからは特にチームワークを意識していて、壁を無くして、みんなが楽しく仕事をできるように気を配っています。

出向前までは、どうしても「IMG Sの業務はここまで、そこから先の業務は伊勢丹」という『仕事の線引き』があったように思います。

3年前に立川店のギフトサロンをIMG Sが管轄することになってからすぐには変わらなかったものの、現場のみんなで「ここは『仕事の線引き』をなくそう！出身会社関係なく同じ業務をちゃんとやろう」と意識を変えることができ、徐々に『仕事の線引き』がなくなっていき、働きやすくなりました。

内田さん：伊勢丹からIMG Sに出向という形で一緒になっても、結局『線引き』があるままだと良くないな、とは私も思っていました。はじめは慣れないレジ業務等行うことへの不安もありましたが、教えてもらいながらやっていた状況になったことは良かったと思っています。やはり、三越伊勢丹、IMG Sの看板を背負っているので、それに恥じないスキルやしっかり業務を行うことはとても大切だと思っています。



お客さまとの接客で意識していることはありますか？

内田さん：最初のお声がけでは、お客さまの雰囲気を読み取って、声のトーンや表情を合わせるように気を付けています。また、IMG Sのカタログを主にお勧めしながらも、幅広い選択肢を提案することを心がけています。次のご来店に繋がるような提案をすること、お客さまのお名前とお顔を覚えておくことも意識しています。

甲田さん：私も常日頃からお客さまに寄り添った接客ということを心がけています。また、ギフトサロンの特性上、なかなか顧客づくりと売上がすぐには連動しづらいところはあるけれど、顔の見えるお客さまを増やしていくためにも、少し変わったカタログをつくるなどいろいろ考えて、現場からも意見をあげていく必要があるな、と感じています。



会社やお店の方針についてはどのように意識していますか？

甲田さん：お店の方針については、全館朝礼などで聞く機会があるけれども、もっと知りたいという気持ちもあり、説明会の機会などがあればその都度確認しています。また、お客さまとの関係性や絆を太くすることについて、いかにギフトサロンの特性に当てはめていくかが重要だと思っています。定期的にご来店していただける方といかに繋がり、顧客の数やご利用頻度をいかに増やすかが重要だと思います。

内田さん：店長がよく話している「お客さまファースト」はもちろんのこと、1人ひとりのお客さまの声に耳を傾け、真摯に向き合った接客を心がけています。



組合活動に期待することはありますか？

甲田さん：同じグループ企業でもそれぞれの制度が異なることは出向して初めて知りました。制度の違いがある理由も含めて、理解を深めることが大事だと感じています。情報発信や制度について知る機会を設けていただくと良いのではないかと思います。

内田さん：制度に違いがあることで不安な気持ちにも繋がると思うので、あまり制度に差がなく、お互い働きやすい環境であってほしいです。また、交流を深められる機会もたくさんあればと思います。

② 岩田屋三越支部×三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ支部

(株)岩田屋三越には三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ（以下IMH）の拠点があり、小型店サロンやショップの販売・運営を担っています。業務内容や日頃意識していることなどを中心にお伺いしました。



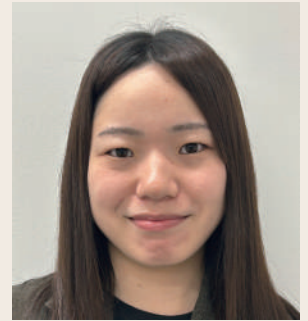
(株)三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ
福岡営業所
梅本美智代さん



(株)三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ
福岡営業所
山根剛さん



(株)岩田屋三越 営業統括部
福岡三越マネージャー
(支部書記次長)
大門由美子さん



(株)岩田屋三越 営業統括部
岩田屋本店マネージャー
(支部執行委員)
大隈早弥可さん



自己紹介をお願いいたします。



梅本さん

はじめは岩田屋久留米店のお中元のアルバイトにIMHの派遣スタッフとして入りました。しばらくして「営業職をやらないか」と誘われて今に至ります。IMHの営業職としては約10年勤務しており、人がお仕事とめぐり合っているのを見るのが大好きです。今は、人の採用とその後の労務管理全般を担っています。



山根さん

IMHで13年勤務しています。スタートは岩田屋本店のアルマーニコレツィオーニで派遣の販売員として6年、その後営業職に変わって7年です。人の雇用に対して強い思い入れがあって、岩田屋三越が大好きなことが理由で今のお仕事を続けてきました。



大門さん

私は販売統括部マネージャーとして直近3年間は岩田屋本店担当でした。今年から三越担当です。以前、総務を担当したことがあるのですが、その時代は全部自前で催事のアルバイトスタッフも手配していて、それはそれは大変でした。今は人材関係を専門とするIMHに業務委託できるようになり、プロに任せられる安心感を強く感じています。



大隈さん

私は入社10年目なのですが、三越食品、営業政策、三越マネージャーを経て、今年から岩田屋本店のマネージャーです。三越マネージャー時代には、化粧品で梅本さんと一緒にお仕事をしていたこともあります。今日は普段なかなかじっくり話す機会の少ないIMHの方とお話できる機会ということでとても嬉しいです。



どんな業務に従事していますか？

梅本さん：IMHは総合人材サービス企業であり、人に関わるお困りごとを解決する会社です。皆さんが一番イメージするのは「人材派遣」だと思いますが、全国的にはその他に「業務請負」「教育研修」とか「採用代行」もやっています。採用・派遣した後の給与計算など「労務手続き」もやっていますし、首都圏中心に化粧品のイセタンミラーの運営もやっています。福岡の営業所は人数が限られているので全てを行うことはできませんが、地方にはわりと幅広い業務を担っている方だと思います。

山根さん：私と梅本さんは、人材の派遣・紹介に関わることを中心に担っています。主には岩田屋三越のお取引先の方々の要員面におけるお困りごとを伺って、派遣や紹介など適切な取引形態で人材をご提案します。クライアントに

紹介したスタッフは個別で契約するので契約書記入のお手伝いをしたり、シフトを作成してご提案したりします。

大隈さん：百貨店側の現場担当としては、IMHはスタッフの方々のサポート体制がしっかりしていて、営業担当の方がよくコミュニケーションを取ってくださっていたので大変ありがたかったです。

梅本さん：私たちはお店に近いところに営業所があってコミュニケーションが取りやすいですし、自分自身も店内で働いた経験があるので相談にも乗りやすいというところはあります。



百貨店やその先のお取引先と関わりながら働く上で、意識していることはありますか？

山根さん：とにかく『ありがとう』と言ってもらうためには何が出来るか』ということ意識してお仕事しています。クライアントさんからご依頼をいただくときは、要員面で困っているときであることが多いので、「何とか手助けしたい」という気持ちでやっています。そういう気持ちが通じ合って、お互いに良い結果になったときは嬉しいですね。

梅本さん：派遣した後も「スタッフ」との関わり方はすごく大切にしています。人それぞれ受け止め方や感情は異なるので、お店での声掛けひとつにしてもすごく気を遣います。Aさんが喜んでくれたことでも、Bさんはプレッシャーに感じてしまうということもあります。相手がどんなことを求めているのかを察知しながらコミュニケーションを取るのには本当に難しいですけど、すごく大事なポイントですね。

大隈さん：関わる人数や派遣先の種類も多いと思うので、私たち百貨店よりもいろいろなタイプの方々がいるんだろうなあと想像します。

山根さん：人材派遣に携わって思うのは、人間関係って本当に「相性」の部分も大きいんですよ。なので、担当している方でもコミュニケーションが上手くとれなければ担当を代わってもらったりすることもあります。時には全く別の業務担当の方にフォローをお願いすることもあります。そのあたりはかなり気を遣っていますね。

大門さん：私も日頃マネジメントをする立場ですけど、メンバーへの声掛けは自分の経験を基に何気なくやっていた。でも、確かに受け取り方は人それぞれなので、相手が「どう受け止めているか」をもう少し想像していくことが大事なんだなと感じました。チームのメンバーに対する日頃の声掛けや育成は担当を超えて取り組んでみてもいいですよ。こういう話はすごく参考になります。



少し話が変わるのですが、組合活動についてもお伺いしたいと思います。これまでに活用している組合の制度や活動はありますか？

梅本さん：去年、組合の職場親睦会補助を利用してIMHの福岡営業所メンバーでバーベキュー大会をやりました！営業所が休みになる日曜日にみんなで集まって、とっても楽しかったです。

山根さん：普段仕事中には気づかなかった意外な一面も垣

間見えたりして楽しいです。今年もやる予定です。

梅本さん：IMHの福岡営業所としてボウリング大会に参加して、東京の決勝大会に行ったんですよ。これもすごく良かったので、こういう機会はいろいろ活用していきたいな、と思います。



地域で働く上で組合活動への要望はありますか？

山根さん：同じ福岡で働く仲間同士で、所属する支部の垣根を越えているんな活動と一緒にできるといいですよ。例えばですけど、清掃活動みたいな地域貢献活動を岩田屋三越支部とIMH支部以外にもいろんな支部が参加して実施したら楽しそうだな、と思います。

大隈さん：そういうのすごくいいですね！福岡で働く仲間と何か一緒にできたら楽しいと思います。



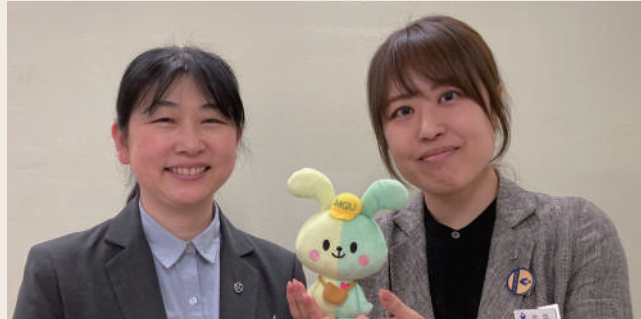
IMH福岡営業所の皆さん▶

③新潟三越伊勢丹支部×エムアイカード支部

新潟三越伊勢丹には本館5階にエムアイカードカウンターが設置され、14名の方が勤務されています。集客のかかる催事・イベントの際には出張カウンターを臨時で設置して入会促進を図っています。時にはサテライトショップまで足を伸ばすこともあり、百貨店とカード会社という組織の垣根を越えて連携を深めています。



新潟三越伊勢丹支部
(支部書記長)
涌井高志さん



株式会社新潟三越伊勢丹
営業統括部 営業部
フード・レストラン・委託
CRM (支部執行委員)
和田友紀子さん

株式会社エムアイカード
営業本部 百貨店営業部
カウンター営業担当
新潟伊勢丹店 (職場委員)
池田亜由美さん



エムアイカード支部
(支部副執行委員長)
島野亜衣さん



涌井さん

本日は対話会ということで、よろしくお願いいたします。
まずは自己紹介と現在の業務内容のご紹介をお願いいたします。



和田さん

現在は営業部フードレストラン委託担当のCRM担当マネージャーとして、店舗のお取引先の方々と一緒に、どうしたら顧客を作れるか、その顧客の方々により多くご利用いただけるかを考えています。

昨年まで3年間エムアイカード社に出向して新潟伊勢丹店長も経験させていただきましたので、その経験を活かしていきたいと思っています。ちなみにエムアイカード社に出向する前は外商セールスを合計7年間担当していました。



池田さん

エムアイカード新潟伊勢丹店の副店長をしています。エムアイカード社に入社してからは10年以上経ちました。エムアイカード社に入社する前は派遣スタッフとして新潟伊勢丹の催事担当などで働いていたこともあります。業務内容としてはカウンター運營業務として日々の受付内容を確認したり、東京のエムアイカード社本部との連携をしたりします。エムアイカードの新規入会を促進するために、百貨店側の方々とのコミュニケーション機会も増えてきています。営業部門の取りまとめ担当の方と全館的な施策の確認ミーティングをしたり、各階・サテライトショップの方々とは個別に打ち合わせをしたりもしています。



日頃のコミュニケーションについて 意識していることを教えてください

池田さん：やはり所属する会社が違い、お互いの立場があることは意識しています。話す相手に合わせて伝え方は変えるように気を付けています。

比較的上位職の方々とお話するときは、なぜそれをしなければならないのか「根拠」を明確にするようにしています。いきなり「やってほしいこと」から入るのではなく、「目指す姿」を確認するなど、「納得感」のある伝え方を意識しています。

一方で、店頭のスタイリストの方とお話するときなどは、なるべくシンプルにメリットが伝わるようにお話するようにしています。

和田さん：私は去年までエムアイカード社に出向でお世話になっていたところから、今年久しぶりに店頭に戻ってきて、施策を現場で実行することの難しさを感じています。担当ショップのスタイリストの方々とお話するときには、施策に優先順位をつけること、実際に行動に落とし込めるように伝えることを意識しています。



組合活動について「こんな活動があったらいいな」と いうことがあれば教えてください

和田さん：新潟三越伊勢丹支部で開催しているレクリエーションにはエムアイカード支部の方たちも積極的に参加していただいているので、そういうことは是非続けていきたいと思っています。仕事からちょっと離れて何かを一緒に取り組むことは普段の関係性にもプラスになる部分があると思います。

池田さん：新潟三越伊勢丹支部のVOICEではどんな話が出ているのかな？というのはかなり興味があります。皆さんがどんなことを課題と感じていて、どのような取り組みをしたいと思っているのか、支部の垣根を越えて一緒に話せる機会などがあれば是非参加したいと思っています。

島野さん：各支部で個別にVOICEを実施していますが、合同でVOICEを実施したりしてもいいですね。今日の対話会でもいろんな気づきがありましたし、お互いを理解することによってより良い職場環境が作れるのではないかと思います。



～2025年3月に開催したレクリエーションの様子～

閉店後に社員食堂に集まり、陶芸教室を開催しました。

所属や支部に関わらず、新潟で働く20名ほどの従業員の方にご参加いただき、お互いの作品を見せ合いながら大いに盛り上がりました。



④名古屋三越支部×三越伊勢丹ニッコウトラベル支部

株名古屋三越には三越伊勢丹ニッコウトラベル（以下MINT）の拠点があり、得意先顧客を中心に旅行商品のご案内をおこなっています。日頃の業務や、コミュニケーションについての工夫について伺いました。



(株)名古屋三越
営業統括部
営業企画担当
曾田大貴さん

(株)名古屋三越
外商統括部
法人営業担当
野田大仁さん

(株)三越伊勢丹
ニッコウトラベル
旅行営業部海外担当
寺澤欣吾さん

(株)三越伊勢丹
ニッコウトラベル
(株)名古屋三越出向
外商統括部法人営業担当
坂口直樹さん



自己紹介をお願いいたします。



曾田さん

私は2019年に名古屋三越に入社しまして、婦人靴から紳士用品、東京出向で商品部を経験してきました。名古屋に戻ってきてからは食品・リビング・化粧品を担当して、現在はCRMの担当をしています。



野田さん

1999年に名古屋三越に入社して栄店、星ヶ丘店、銀座店、HDSなど多種多様な部門を経験してきました。のどかな場所にあるはるひ美術館から都会の銀座4丁目や新宿3丁目まで、田んぼの真ん中から日本の真ん中まで勤務地も多種多様なのが自慢です。今は外商統括部に所属し、主にグループ連邦や百貨店店外コンテンツを担当しています。

元々は「ニッコウトラベル」に1999年、入社しました。その後ニッコウトラベルが三越伊勢丹グループに入るといことで、会社も三越伊勢丹ニッコウトラベルへ変わりました。元々名古屋支店で勤めていて、名古屋三越トラベルサロンが開始するにあたって出向という形で名古屋三越の外商統括部に所属しています。ずっと名古屋勤務です。



坂口さん

2007年に「ニッコウトラベル」に入社をして東京で2年、名古屋に1年、大阪に7年赴任した後、名古屋に戻ってきました。2020年に坂口さんと同じように名古屋三越に出向していました。今は出向から帰任して三越伊勢丹ニッコウトラベルの海外旅行の企画を主に担当しています。私も元々は名古屋出身です。



寺澤さん



どんな業務に従事していますか？

坂口さん：旅行会社ですので、旅行全般のツアーの企画から販売、添乗までやっています。実は明日からヨーロッパの方に12日間添乗に行く予定です。添乗して現地を知ることで企画も良くなるので、添乗までやるのがMINTの強みだと思います。

寺澤さん：今は海外ツアーの企画で、ヨーロッパ以外の地域を担当しています。主にアフリカの旅行商品を販売しています。基本的には全ツアー添乗員付きというのがMINTのコンセプトなのでアフリカにも行きます。アフリカって聞くと、欧米に比べて不便というイメージがあるかもしれませんが、ご案内するのはヨーロッパ人が遊んでいた地域なのですごく発展しています。



支店・地域の百貨店で働く上で意識していることはありますか？

坂口さん：百貨店ではいわゆる「富裕層」と言われるような方が多くいらっしゃるの、お客さまと接する際にはちょっと緊張するところもあります。オーダー旅行のようなお問い合わせが多いので、お客さまのご要望をより丁寧に伺って手配するように気をつけています。

寺澤さん：企画を考えるときにはいつも以上に気を遣いながら、お部屋の向きやきれいさにもこだわります。お客様のお客さまが多いので、かなり緊張して毎回いろいろな手配をしています。私が担当するお客さまの中でも三越のお客さまの割合が徐々に増えてきています。外商の方々ともいい連携ができていますので、これからもっと増えていくと思います。



百貨店メンバーとのコミュニケーションで意識していることはありますか？

坂口さん：お客さまからのお問い合わせは全て外商セールスを通じて入ってきます。お客さまのご要望など、ケースがそれぞれ違うので、セールスの方と密に連携していつまでのご案内をするかというのは意識しています。

寺澤さん：私は百貨店の方と交流が多くあるわけではないのですが、名古屋三越のオフィスで一緒に顔を合わせて仕事をするので、しっかり連携しながらやっていこうと思っています。2022年に「北極点クルーズ」という商品を私が企画して外商の方に販売を協力していただいて一人当たり750万円ぐらいの企画に5人参加していただけました。そういった、楽しんで参加してくださったお客さまやご協力いただいた外商の方との繋がりがとても大切なのではないかと思います。

野田さん：MINTの方にも外商セールスと同じフロアでデスクを構えていただいたりとか、コミュニケーションに関するいろいろな工夫しているので、これからも続けていきたいですね。



地域で働く上で組合活動に要望はありますか？

寺澤さん：所属する支部の垣根を越えた活動などがあれば、私としては、是非顔を出したいなと思います。

曾田さん：せっかく一緒の建物で働いてるので何かやりたいですね！



今後取り組んでいきたい業務上の目標や展望について教えてください。

坂口さん：外商のお客さま、ニッコウトラベルからのお客さま、百貨店の一般のお客さまという3つのお客さまを大切に、ツアー作りも添乗も頑張っていきたいなと思います。

寺澤さん：私はチーム連携で同じ部署や職場で働いてる方々と一緒に情報を共有しながら、旅行商品を売っていきなりたいなと思っています。

野田さん：MINTは一味違った旅行会社だよ、っていうのをもっとお客さまに訴求したいですね。福袋とか、プライベートジェットとか、ホテルのサブスクリプションとか、「個客業であるグループの一員としてのMINT独特の切り口をもっとアピールしたいね」とみんなで言っています。去年はグループ表彰をいただいたので、今年も何か新しい形で連携できたらいいな、とは思っています。

特集2

もっと知りたい、組合活動

IMGUでは支部の垣根を越えたさまざまな活動を行っています。
メンバーの皆さんもぜひご参加ください。



社会貢献活動の紹介

社会貢献活動では、愛の募金活動や東北復興支援活動など、IMGUのメンバーの皆さんのご協力の元、日々取り組みをおこなっています。

今回は、これら社会貢献活動の中の一つとして、フードドライブをご紹介します。

フードドライブの活動では、メンバーの皆さんから食料品を寄贈いただくことが、フードロスの改善に繋がり、また、それらを必要とする人たちへの支援に結びつきます。



フードドライブとは

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらを取りまとめて、福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

フードドライブで集められた食料品は、経済的に困窮している高齢者、シングルマザーやシングルファーザーとその子どもたち、求職中の方、難民の方など、さまざまな事情で食事に不自由している個人の方々への支援に活用されます。

IMGUの取り組み

IMGUでは、コロナ禍において社会貢献活動が制限される中、食料支援を通じて、間接的に人的支援に携わることができる取り組みとして、2021年より活動をはじめました。

IMGUでのフードドライブ活動としては、主に子どもへの支援にスポットを当て、※こども食堂を運営する団体への寄贈をおこなっています。

2021年の活動開始後は、各支部や地域において、それぞれ、寄贈先となるこども食堂を運営する支援団体を定め、食料品の寄贈を通じて交流を深めるなど活動のすそ野を広げ、これまで継続して取り組んできました。

※こども食堂とは

こども食堂とは、主に家庭における共食が難しい子どもたちに対して、無料または安価で「栄養のある食事・温かな団欒」を提供するための社会活動として、共食の機会を提供する取り組みです。

<こども食堂の活動の意義> (農林水産省HPより)

こども食堂の活動は様々ですが、親子で参加する場合も含め、

(a) 子どもにとっての貴重な共食の機会の確保

(b) 地域コミュニティの中でのこどもの居場所を提供

等の意義が認められています。

IMGU各支部(地域)の支援団体紹介

各支部・地域で集めた食材を寄贈している支援団体を紹介します。

○首都圏の各支部:新宿区ニコニコ子ども食堂

新宿区ニコニコ子ども食堂は、地域の団体や個人から寄付された食材を使い、経済的な理由から十分な食事を摂れない子、孤食となってしまっている子などへ、温かく栄養バランスの取れた食事を提供しています。そのほか、ボランティアの方が勉強をみたり遊んだりもする時間や機会を設け、学ぶことやコミュニケーションの大切さも伝えていきます。

こうした一連の取り組みを「食育」として伝えていくことで、育ち盛りの子もたちにとって大切な「食」の先にある「楽しく食べること」を通じて、身体だけでなく心の成長にもつながっていると団体の代表はおっしゃっています。

これまで不登校であったお子さんが明るく元気に登校できるきっかけになったことや、人からの善意に感謝しボランティア活動を始めたお子さんがいた等の事例を伺いました。

今後の活動では、食材の寄贈以外に、子どもたちの成長のために協力できる領域がないか検討していきます。



○北海道統括支部 札幌丸井三越支部:NPO法人「ねっこぼっこのいえ」

「ねっこぼっこのいえ」は、北海道札幌市の地域子育て支援拠点として2012年から運営をしています。特徴は「多世代多様」。子育て世代だけでなく、年代問わずに施設を利用することができ、子どもたちが地域の人々と関わり合い、信頼と希望を持って育つことができる地域づくりを目指して活動を続けています。毎月1回開催のこども食堂のほか、誰もが自由に過ごすことができる交流の場や、塾に通っていない子どもたちのための学習支援、子どもの一時預かりや相談支援等も行っています。

札幌丸井三越支部では、「ねっこぼっこのいえ」へのフードドライブ活動を2023年から行っています。今年度は公式LINEや広報誌等での情報発信を積極的に行い、フードドライブに対する認知度を高めていくことで、多くのメンバーから食材の寄贈をいただきました。寄贈食材はイベント開催時や、中学生以上の利用者の中で希望されている方にお渡し予定です。

今後もフードドライブ活動周知を図っていくと共に、継続的な支援を行っていきます。



○仙台三越支部:仙台市社会福祉協議会

仙台市社会福祉協議会では、「ボランティアセンター」を拠点とし、ボランティア活動を「したい人」と「してほしい人」をつなぐことを活動の柱とし、ボランティア活動に関する相談に応じたコーディネートをしています。

ボランティア活動の取り組みの1つとして、仙台市内のこども食堂の支援をおこなっています。具体的には、支援をしたい企業からお預かりした食品等を仙台市内で必要とされている各こども食堂(68件※)へ活用する取り組みをおこなっています。(※2025年4月1日時点)また食品の支援のみならず、こども食堂の準備やお手伝い・ふれあいなどの人的支援のボランティア募集をおこない、支援をしたい企業・個人とこども食堂のつながりを創出し、地域の中で幸せを感じられる居場所づくりの支援に取り組んでいます。

仙台三越支部では、2022年から継続して食品の寄贈をおこなっており、仙台市社会福祉協議会のHPでも寄贈時風景や活用事例など掲載していただいております。

(<https://www.ssvc.ne.jp/matching/news/detail.php?id=435>)



○新潟三越伊勢丹支部:新潟市社会福祉協議会

新潟市社会福祉協議会は、政令市社協として新潟市を拠点に「高齢者」「障がい者」「子育て世帯」の支援を行っています。また「子育て世帯」への支援の一環として「こども食堂」のサポート活動にも力を入れている団体です。

フードドライブで集まった食材は、協議会を通じて新潟市内のこども食堂に分配され、放課後や休日にこども食堂を利用する子どもたちをはじめ、地域の方々への食事提供の材料として使われています。

支部での取り組みは、新潟市社会福祉協議会でもホームページでご紹介いただき、地域の方にご紹介いただいています。

(<https://www.syakyo-niigatacity.or.jp/archives/27957>)



○広島三越支部:NPO 法人広島子ども食堂支援センター

NPO 法人広島子ども食堂支援センターは、団体の代表ご自身も子ども食堂を運営している立場で、実践者の視点や立場を踏まえた支援が団体の特徴です。

広島で集めた食材は、一旦支援センターに寄贈し、そこから加盟の子ども食堂にヒアリングをかけニーズに合わせて分配されています。

食料支援以外の取り組みとしては、物的支援として炊飯器と花火の寄贈をおこない、寄贈したタイミングが夏休み中だったため、楽しい花火大会ができた子どもたちに喜ばれました。今後は調理補助など人的支援も考えていきたいです。



○高松三越支部:たかまつ子ども食堂ネットワーク

たかまつ子ども食堂ネットワークは、居場所づくりの活動を通じて、子ども達と地域の人々との関わりを育む地域交流の場としての子ども食堂の活動に取り組んでいます。

本ネットワークには、高松市内にて開催される多数の子ども食堂が加盟しており、子どもたちにとって「家庭」「学校」以外の居場所の一つとして、「ゆるやかな見守りの場」といった社会のセーフティネットの役割の一端を担っています。

高松三越支部では、2021年から継続して食品の寄贈をおこなっているほか、本団体が開催するイベントに運営スタッフとして参加するなどの活動をおこなっています。
(https://peraichi.com/landing_pages/view/takamatsukodomosyokudo)



2025年度 夏のフードドライブの活動告知

この先は、7月1日(火)より、2025年度夏のフードドライブ活動を実施しますので、皆さんの温かいご協力をお願いします。

※今後は、時期を問わず通年での食料品回収も検討していきます。

<回収できる食料品の条件>

回収が可能な食料品については、下記の通りとなりますのでご確認ください。

※条件以外の食料品の場合、お預かりすることができませんのでご注意ください。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・包装や外装が破損していないもの ・瓶詰めの食品ではないもの ・賞味期限が明記されており、その期限が1ヶ月以上先のもの ・包装や外装を他のものに移し替えていないもの(お米は除く) ・インスタント、レトルト食品 ・お茶、コーヒーなどの嗜好品 ・生鮮食品以外のもの | <ul style="list-style-type: none"> ・未開封のもの ・しょうゆ、味噌、砂糖などの調味料 ・肉、魚、野菜、くだものなどの缶詰 |
|--|---|

※以下の食料品は特に喜ばれます!!

- ・お米(白米)、パスタ、食用油
- ・インスタント、レトルト食品



実施方法について

回収方法や回収場所、回収期間などは、地域や拠点、支部ごとに異なりますので、組合のホームページやLINE、広報紙などをご確認ください。

※地域の事業所や支部での問い合わせは、各地域の組合事務所にご確認ください。



その他の社会貢献活動の告知

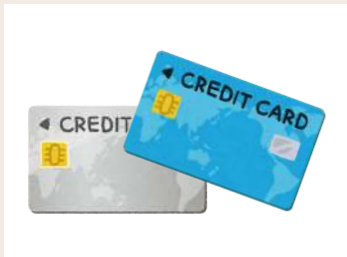
2025年度夏の愛の募金開催告知

6月1日(日)より、2025年度夏の愛の募金活動を実施していますので、皆さんの温かいご協力をお願いします。(スケジュールや実施方法等の詳細は、各支部でご確認ください。)

<募金方法のご案内>

愛の募金活動では、現金を直接お預かりする方法以外にも、さまざまなツールを用意しています。※詳細は、組合ホームページをご参照ください。(<https://members.imgu.or.jp/aa001/2665>)

クレジットカード決済「シンカブル」	VISA、Master、Amex、JCB、ダイナース、DISCOVERカードで寄付ができます。
ソフトバンク「つながる募金」	ソフトバンクユーザーの方は、携帯料金と一緒に寄付することができます。また、ソフトバンクポイントを使って寄付することもできます。
物品買い取りによる募金「ブランディアと提携」	ご自宅で眠っている品物を査定してもらい、その査定金額を寄付できます。
銀行振り込み	インターネットバンキングユーザーが対象となります。
LINEスタンプ購入	イングちゃんのLINEスタンプ購入代金が募金として寄付されます。(LINEスタンプ購入は下記のQRコードから)



シンカブル▲



ソフトバンク▲



LINEスタンプ購入はこちら▲



ブランディア▲



銀行振り込み▲



お友達登録はこちら▲

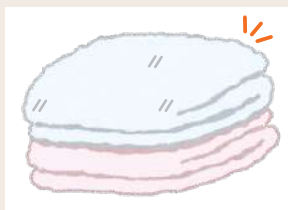
物品回収のご案内

IMGUでは、通年で下記の物品回収もおこなっています。

※詳細は、組合ホームページをご参照ください。(<https://members.imgu.or.jp/aa001/2665>)



使用済みタオル	盲導犬育成施設内の清掃や、雨の日の訓練などに使用されています。
使用済み切手	国内外のコレクターに販売され、その収益を主に海外および国内の植林事業を行い、環境保全に努めている団体の活動に活用されます。
書き損じハガキ	換金した上で、発展途上国における開発事業を行っている団体の活動に活用されます。





「介護と仕事の両立」のサポート活動

労働組合では、メンバーの介護に対する理解を深めるとともに、現在介護に携わっているかに関わらず、メンバーの介護に対する不安を払拭し「介護と仕事の両立」を可能にすることを目的に支援活動を行っています。

具体的な活動内容

<情報提供>

●「介護サポート百科」の発刊

公的なことから三越伊勢丹グループ内の情報などを一つの冊子にまとめています。

- ・公的な介護サービスの情報
- ・三越伊勢丹グループにおける介護に関わる制度情報
- ・グループ従業員の両立体験の紹介



●介護と仕事の両立のための説明動画の提供

介護サポート百科の内容にも触れながら「大事なポイント」などをわかりやすく説明しています。

- ・介護の事前準備や介護と仕事の両立について

<相談窓口>

●「介護個別相談会」の開催

介護は顕在化しづらく、課題も個々に違いがあります。介護に直面する前の予防段階からできること、そして介護中での困りごとを解決することで、「介護離職」を防止し「介護と仕事の両立」を支援することが目的です。

- ・1年に2回(春と秋)の開催
- ・相談員は、外部の専門員「継枝先生」
- ・相談方法は、対面・リモート・電話
- ・対象は、三越伊勢丹グループ従業員全員

介護個別相談会のご案内

ご相談は無料です！

IMGUでは、メンバーの介護に対する理解を深めるとともに、現在介護に携わっているかに関わらず、介護に対するお悩み解決や不安の払しょくなど「介護と仕事の両立」を目的とした支援活動を行っています。
これまでご好評をいただいている「介護支援専門員」による「介護個別相談会」を以下の日程で開催いたします。介護をされている方、今後に備えたい方などでもご参加いただけます。

相談員のご紹介

継枝 綾子

介護支援専門員
(ケアマネジャー)など介護に関わる多くの資格と実績をもとに、豊富な現場経験や個別相談経験をもつ



2021年度に始動し5年目をむかえ、延べ200名以上の方が利用されている取り組みです。

すでに介護と仕事の両立が始まっている方から、いつ始まるのか漠然とした不安を感じている準備段階の方など、全国さまざまな方がこの機会を活用されています。

※労働組合では、個別相談会以外のタイミングでも各支部の専従役員が介護の準備や初動に関するご相談を伺っています。お気軽にお声かけください。



労働組合で行っているレクリエーションについて、
もっといろいろ知りたい！どんな活動があるんですか？

IMGUでは各支部で開催しているレクリエーション以外に、グループ全体で「ボウリング大会」を開催しています。グループ内で働く従業員同士の一体感醸成と余暇時間充実のための取り組みです。



2024年IMGUボウリング大会について



2024年4月から8月に首都圏各支部でボウリング大会を実施しました。各支部の大会で上位スコアのチームが笹塚ボウル(東京都)に集まり、さらに地域百貨店各支部で同時期にボウリング大会を開催した支部からも参加し全15チーム、60名で決勝大会を開催しました。

■予選大会について

- ・グループで働く全従業員を対象に、4名1チームで2ゲームおこない、チーム合計スコアを提出していただきました。
- ・4月から8月にかけて全国で131チーム総数524名の方に参加いただきました。

■決勝大会について

- ・9月12日に笹塚ボウル(2フロア貸し切り)にて15チーム60名が参加し、当日は全国のボウリング好きが集まり、代表チームの応援団も集まって盛り上がりました。



優勝

エムアイフードスタイルチーム
(1204p)



3位

岩田屋三越チーム(1050p)



準優勝

三越伊勢丹システム・ソリューションズチーム(1140p)



個人優勝

佐藤 翔太さん
(エムアイフードスタイル) (381p)

()内は2ゲームの合計得点



参加された皆さんの声

- 「普段職場では仕事の話を中心になってしまうけど、一緒に楽しい時間を過ごせて新鮮な気持ちになった」
- 「隣のレーンの方とも自然と会話が弾んで、楽しかった」
- 「ボウリングは久しぶりだったけど、体を動かしてリフレッシュできた」

2025年度もIMGUボウリング大会を開催します。

詳細はホームページをご確認ください。

今までに参加したことがある方も、無い方も、是非奮ってご参加ください！！





労働組合では教育活動も積極的に行っていると聞きました。
どのような教育を実施しているのですか？

労働組合と会社の共催で、月給制社員の方を対象に、「ライフキャリアプランセミナー」を開催しています。

30歳・40歳・50歳の節目の時期に、ライフとワークそれぞれの視点から他者との対話を通じて自己理解を深めることを目的とした内容です。マネー・健康についてもそれぞれの世代に必要な情報を提供しています。



ライフキャリアプランセミナーについて (グループ全体での教育活動)

カリキュラム：

30歳

キャリア	自分自身を知ろう・キャリアの考え方を学ぶ・アクションプランの作成
マネー	初級編：家計の見直し・社内制度について 中級編：資産形成について

40歳

キャリア	職業生活の棚卸と自己理解・キャリアの考え方を学ぶ・これからの働き方を考える
マネー	初級編：家計・貯蓄・保険について考える 中級編：資産形成のポイント

50歳

キャリア	ライフキャリアプランの必要性を学ぶ・現状確認・目標設定・今後の計画づくり
マネー	家計の管理 初級編：将来の収入と支出・年金 中級編：資産の確認、保険の基礎

2024年度の参加人数と満足度

項目	30歳	40歳	50歳
参加者	156人	200人	336人
満足度※	4.2	4.1	4.0

※満足度はキャリアパートについて5点満点で評価

参加された皆さんの声

- ・グループディスカッションから得られる気づきが大きかった
- ・マネーの知識を得たことで保険や貯蓄、資産運用の見直しにつながった



このセミナーは在籍企業に関わらず、三越伊勢丹グループ全体で開催しています。「普段接することのない他企業のメンバーの話を聴くことで、新たな気づきを得られた」と好評いただいています。

節目の年になったら是非積極的にご参加ください！





IMGU公式

LINE

在籍企業

登録はお済ですか？

まずは組合LINEを登録



左のQRから
三越伊勢丹グ
ループ労働組合
を友だち追加し
ましょう。

在籍企業を選択



最初の自動返信
に従って、
在籍企業を登録
しましょう。

すでに追加済みの方は

在籍企業用QR



後からでも
QRから在籍企
業を追加登録で
きます。

出向中の方は

出向先企業用QR



出向先企業の追
加登録も可能。
両社の情報が届
きます。

在籍企業を登録して、最新情報を受け取ろう！

出向解除や転籍で登録企業を解除したい場合は所属支部へご連絡ください。

各支部の連絡先はIMGUホームページをチェックしてね！
<https://members.imgu.or.jp/aa001>



いつでも、どこでも、
お得に利用できるメニューが満載！！

福利厚生サービス

～ベネフィット・ステーションの公式アプリを持ち歩こう！！～

公式アプリのお得な利用方法をご紹介します。

お得な活用事例～グルメ(予約サイト)編～

組合員Aさん



「ホットペッパーグルメ」をよく利用します。ベネステのアプリからWEBで予約し、お店を利用すると、ベネポ(200P)がもらえます。

お得なグルメ予約サイト



お得な活用事例～グルメ(飲食店)編～

組合員Bさん



外食をする時は、ベネステのアプリで利用できるクーポンがあるかを検索します。代金が割引になったりベネポが付与されたりととてもお得です。様々なジャンルのお店が利用できます。



～ショッピング編～

【楽天市場】【Yahoo!ショッピング】など

WEB申込で購入金額1%分のベネポプレゼント

【三越伊勢丹オンラインストア】など

WEB申込で購入金額2%分のベネポプレゼント



～トラベル・レジャー・エンタメ編～

【旅行予約サイトでお申込み】

旅行代金の割引やベネポが付与

【各レジャー・エンタメ施設】など

会員証クーポン・デジタルチケット等の利用で入園料・利用料などの割引の制度あり



～貯まったベネポを更に有効活用しよう！！～

ベネポは、ベネステのサービスを利用することで貯めたり使ったり、他のサービスのポイントへも交換できる会員専用のポイントです。(1ポイント=1円)

ベネポ使える

ベネポ貯まる



このマークが目印！！

B ベネステ

アプリのダウンロードは**コチラ**

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

～メニューやお店を検索し、使ってみよう！！～

サービス内容やクーポンの確認は、アプリのTOP画面の下段にある **探す** や **クーポン** のマークからの検索が便利！！

クーポンの検索ができます

全てのクーポンから探す 例 新宿 カラオケ

全てのクーポン #コーヒー #ラーメン #焼肉・ホルモン

現在地 + マイエリアを設定

今月のおすすめクーポンはこちら

今月のおすすめ 保存 マイクーポン

よく使うクーポンは「マイクーポン」保存！！

組合事務所、共済会 窓口のご案内

札幌丸井三越
(札幌丸井今井)



上段左から、川上明香(書記次長)、吉田貴彦(執行委員長)、木村正男(書記長)、下段左から、小山薫(書記スタッフ)、藤巻由美子(書記スタッフ)

〒060-0061
北海道札幌市中央区南一条西2丁目
丸井今井札幌本店西館2F
TEL 外線011-205-2525
内線817-22525

●共済会受付時間
月～日10:00～18:00

札幌丸井三越
(札幌三越)

〒060-8666
北海道札幌市中央区南一条西3-8
札幌三越内一銀ビル5F
TEL 外線011-222-8536
内線817-33800

●共済会受付時間
月・水・金11:00～17:00

働く環境や共済会の各種お申し込みなど、お気軽にご相談ください。
組合員の皆さんが居心地よく感じる事務所を目指しています！休憩スペースもありますので是非ご利用ください♪

函館丸井今井



左から、下川原みゆき(書記スタッフ)、吉田貴彦(執行委員長)

〒040-8701
北海道函館市本町32-15
丸井今井函館店2F
TEL 外線0138-32-1033
内線892-1033

●共済会受付時間
月～日 10:00～18:00

2階にある事務所は、メンバーズVOICEや個別の相談対応、共済会の各種申請など幅広い用途で組合員の皆さんに利用いただいています。
ほっと一息の休憩にもおすすめです。

仙台三越



上段左から、粟野由美子(書記スタッフ)、若山ひかる(支部書記長)、下段左から、工藤翼(支部執行委員長)、真山諒(支部副執行委員長)

〒980-8543
宮城県仙台市青葉区一番町4-8-15
仙台三越定禅寺通り館6F
TEL 外線022-261-3185
内線875-2673

●共済会受付時間
10:00～15:30

仙台三越定禅寺通り館6階に事務所がございます！
業務のことや人事制度、働く環境、共済会のことなど、お気軽にお尋ねください！

銀座三越

〒104-0061
東京都中央区銀座4-8-12 コチワビル4F
※常駐していません

日本橋三越

〒103-8001
東京都中央区日本橋室町1-2-4 三越SDビル7F
TEL 内線882-6646
※常駐していません

新宿本部

労働組合



〒160-0022
東京都新宿区新宿5-17-18 H&Iビル1F
TEL 外線03-5273-5165
内線801-23-911

●組合受付時間 月～土 10:00～18:00

書記スタッフ上段左から、立川悠、塩田朝子、鳥越照子、原忍
下段左から、白根芳恵、内山敦子

新宿三丁目駅から徒歩5分。
首都圏支部の拠点で、労働組合の本部です。
各種申請やご相談など
お気軽にお立ち寄りください！

共済会



〒160-0022
東京都新宿区新宿5-17-18 H&Iビル1F
TEL 外線03-5273-5139
内線801-23-914

●共済会受付時間 10:00～18:00
(木曜・日曜・年末年始はお休みです)

写真上段左から、木暮洋司(共済会事務局次長)、清水伸子(スタッフ)、大本幸恵(スタッフ)、飯倉利恵(スタッフ)、佐藤亮子(スタッフ)、写真下段左から、青木正子(スタッフ)、斉藤千絵(スタッフ)、大池美子(スタッフ)、堀之内和文(共済会事務局長)

新宿花園神社の隣の『H&Iビル1階』にある
三越伊勢丹グループ共済会の本部では、
事務局長を含む9名が在籍しています。
各種制度のお問合せや申請の受付はお任せください！

新潟三越伊勢丹 (新潟伊勢丹)



〒950-8589
新潟県新潟市中央区八千代
1-6-1新潟伊勢丹7F
TEL 外線025-243-7566
内線807-2251

左から、丸山由紀子(書記スタッフ)、
涌井高志(書記長)

●共済会受付時間 月、火、水、
金、土 10:00~17:45

労働組合事務所は、新潟伊勢丹本館7階社員食堂の奥にあります。事務所の前には新聞も用意してありますので、是非お越しください。

静岡伊勢丹



〒420-0031
静岡県静岡市葵区呉服町1-7
静岡伊勢丹別館2F
TEL 外線054-252-9825
内線811-2660

左から、鈴木恵(執行委員長)、見崎真
実(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~18:30

別館2階休憩所の隣に事務所があります。新聞が読めますので休憩などにお気軽にお立ち寄りください。
静岡の情報をLINEで発信しています！是非お友達登録してご覧ください♪

名古屋三越 (栄)



〒460-8669
愛知県名古屋市中区栄3-5-1
名古屋三越栄店6F
TEL 外線052-252-1661
内線820-1661

左から、小柳朋子(書記スタッフ)、
中住萌里(執行委員長)、
近藤一貴(書記長)

●共済会受付時間
不定休 10:00~17:00

栄店は6階休憩室横、星ヶ丘店は8階従業員食堂横に事務所があります。お気軽にお越しください！

名古屋三越 (星ヶ丘)

〒464-8661
愛知県名古屋市千種区星ヶ丘元町14-14
名古屋三越星ヶ丘店8F
TEL 外線052-783-3369
内線823-3369

※常駐していません

松山三越



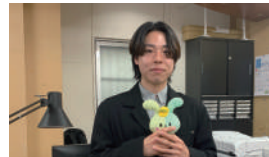
〒790-8532
愛媛県松山市一番町3-1-1
松山三越B2F
TEL 外線089-934-8876
内線840-4582

上段左から、松江直哉(副委員長)、小
原健(委員長)、下段左から、西泉桃花
(書記長)、佐々木まどか(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~17:00

制度・働く環境の改善にむけて組合役員全員で、真剣に取り組んでいきます。身近で親しみやすい存在になれるよう皆さんと日々コミュニケーションを図っていききたいと思います！共済会の申し込みのほか、少しでもお困りごとがございましたらお気軽にご相談くださいませ(^▽^)

高松三越



〒760-8639
香川県高松市内町7-1高松三越
アネックス4F
TEL 外線087-825-0848
内線840-2083

小笠原朋希(支部書記長)

●共済会受付時間
不定休 10:00~17:00

こんにちは、高松三越支部です！アネックスビル4階にあります。お昼休みや休憩時間をつかって、気軽に立ち寄りくださいね♪用事がなくても、一息つく場所としてもご利用ください😊

広島三越



〒730-8545
広島県広島市中区胡町5-1
広島三越8F
TEL 外線082-242-3259
内線834-541

左から、沼雄大(委員長)、府川正樹
(書記長)、滝下まい子(書記スタッフ)

●共済会受付時間
月、火、木、金10:30~15:30

広島三越8階にございます。
小さな事務所だからこその居心地の良さを活かして、皆さんがほっこりできる場所になればと思っています。
ぜひお気軽にお立ち寄りください😊

岩田屋三越



〒810-8680
福岡県福岡市中央区天神2-5-35
岩田屋本店新館7F
TEL 外線092-712-6870
内線815-4451

左から、松浦薫(書記スタッフ)、山
崎裕介(書記長)、太田みゆき(執行
委員長)、松尾志保(書記スタッフ)

●共済会受付時間
不定休 10:00~18:00

6月に組合事務所が岩田屋本店新館にお引越しました！是非お気軽にお立ち寄りください！

アンケート

労働組合の広報についてのアンケートにご協力をお願いします。

FORMSアンケートリンク

⇒ <https://forms.office.com/r/CKQNiand8b>



① IMGUメッセージの感想を教えてください。

・ I (One)MGUについて考えてみよう

→ []

・ もっと知りたい、組合活動

→ []

・ その他（全体的な内容について）

→ []

② IMGUメッセージを読む際の方法について教えてください。

スマホ

パソコン

タブレット

印刷して見ている

③ 今後 IMGUメッセージで取りあげてほしい内容があれば教えてください。

()

④ 労働組合からの情報について、何を参考にしていますか。

ホームページ Viva Engage LINE

X (旧Twitter) IMGUメッセージ 社内掲示板(ポスターなど)

その他 ()

⑤ 労働組合の広報物についてご要望があればお願いします。

()